

もりやま市議会だより

(市章を入れる)

No.170 2023年8月1日

ともに考えよう 守山の未来

物部小学校6年生 議会学習会
～旧庁舎議場で最後の議会体験！～
(写真4枚①～④を挿入)



議会学習会①



議会学習会②



議会学習会③



議会学習会④

森中市長が掲げる「4 本柱」に基づく施策と物価高騰対策を中心とした政策的予算

4 本柱 1. 子育てするなら守山！ 2. 住むなら守山！
3. 働くならなら守山！ 4. 市民が主役の守山！

歳入歳出補正額 5 億 2,309 万円 可決

◆市長が掲げる施策

● 待機児童対策 1,502 万円

低年齢児（0 歳児～2 歳児）の保育ニーズの増加や民間園の保育士不足等により待機児童が発生したことから、早急に対策を講じ、待機児童の早期解消を目指すもの。

● 子育て支援 1,727 万円

不安や負担を抱える子育て世帯への訪問支援および低所得の妊婦の経済的負担軽減等により、子育て支援の充実を図るもの。

● 地域防災力の強化 1,167 万円

実践的訓練（水難救助）等を行う消防団の力向上モデル事業の実施およびコミュニティ助成事業の活用により、地域防災力の強化を図るもの。

● 健康づくり 718 万円

・帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成（65 歳以上）により発症・重症化等の予防を図るもの。

＜対象者＞ 65 歳以上の市民の方（助成は一人につき生涯 1 回限り）

＜助成額＞ 生ワクチン 2,000 円×1 回

不活化ワクチン 5,000 円×2 回

・50 歳の歯科健診無料化事業により歯周病の早期発見・早期治療を促し、将来世代の介護予防を図るもの。

● G X 関連事業 5,550 万円

脱炭素社会の実現に向け、公共施設への再生可能エネルギーの有効活用に向けた検討を進めるとともに、市民や市内事業者等に対しては、省エネ設備の導入等に係る支援を実施し、具体的な取組みを促すもの。

住宅用蓄電池・太陽光発電設置補助金…地球温暖化防止・再生可能エネルギーの普及を目的に、住宅に蓄電池等を設置する方に対し、補助金を交付する。 予算額：660 万円

＜補助額＞蓄電池：25,000 円／1 kWh（上限 17 万 5 千円）

太陽光発電：10,000 円／1 kW（上限 4 万円）

＜補助要件＞蓄電池と太陽光発電を併用すること。

● まちの D X 関連事業 600 万円

デジタル技術を活用した市内事業者の新たな経営展開や事業基盤の確立、また経営改革等や対策の実施、検討に係るプロフェッショナル人材の活用・連携を支援するもの。

中小企業等デジタル化促進補助金 400 万円

＜補助率＞ 1／2 ＜上限額＞ 20 万円

＜補助対象経費＞ デジタル化による販路開拓、経営改革を行うためのシステム導入経費・役員費・委託費等

◆物価高騰対策

●給食に係る保護者負担軽減（保育園・こども園・小学校・中学校） 3,284 万円

保育所等物価高騰対策事業…国交付金を活用し、保護者の給食費の負担上昇を抑えるため、食料品等の価格上昇分について保育園等への支援を行うもの。 予算額：1,297 万円

原材料等高騰による学校給食費負担軽減対策…国交付金を活用し、主食・牛乳・生鮮物資の値上がり分について、保護者負担が増えないよう、市立小中学校の学校給食費に支援を行うもの。 予算額：1,986 万円

●障害福祉・介護サービス事業所等物価高騰対策に係る支援 3,280 万円

コロナ禍における物価高騰の影響を受けている障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所を対象に支援を行うもの。

●畜産業者、漁業者への原油高騰対策 437 万円

燃油、飼料、資材等の価格高騰の影響を受けている畜産業者、漁業者の負担軽減を図るため、生産基盤維持に係る取組に対する支援、燃料費の一部支援等を行うもの。

4 月臨時会議

歳入歳出補正額 2 億 7,846 万円

可決

●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費の補正 1 億 7,321 万円

国の地方交付金の追加交付により、低所得世帯支援として、住民税非課税世帯に対し、1 世帯当たり 3 万円を給付するもの。【国補助 10/10】

＜対象世帯＞ 令和 5 年度住民税非課税世帯

＜給付費＞ 1 世帯あたり 3 万円

3 月に市議会の総意として市長に
要望した件が予算化されました！

●福祉医療助成事業費の補正 2,190 万円

子育て支援策充実の観点から、子育て世代の医療費における経済的負担の軽減を図るため、通院にかかる医療費の助成を中学 3 年生までに拡大するもの。

＜拡大対象者＞ 中学生

＜開始時期＞ 令和 5 年 10 月診療分から開始

＜内容＞ 対象者の通院医療費を助成（1 医療機関につき月額 500 円の自己負担有）

●子育て世帯生活支援特別給付金事業費の補正 8,335 万円

食費等の物価高騰に直面し、特に影響を受ける低所得の子育て世帯のひとり親世帯等に対して生活支援特別給付金を支給することで、生活支援を行うもの。【国補助 10/10】

常任委員会報告の内容（P4～5）

総務常任委員会

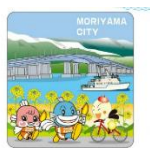
委員会協議会

第1回わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ守山市実行委員会の開催結果について

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ守山実行委員会において、守山市開催基本方針が決定され、担当課より報告を受けました。

開催基本方針

守山市が開催する「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」では、競技力の向上や競技人口の拡大の契機とするとともに、全ての市民がスポーツへの関心を高め、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、「誰もが」「どこでも」「いつまでも」運動やスポーツに親しむことができる「健康元気なまち」に寄与する大会とする。



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ
(第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会)

【大会開催時期】

◆第79回国民スポーツ大会

令和7年9月28日～10月8日

◆第24回全国障害者スポーツ大会

令和7年10月25日～10月27日

【守山市開催競技】

競技種目	会場
国民スポーツ大会	
サッカー（少年男子）	ビックレイク 他
バレーボール（少年女子）	市民体育館
ソフトボール（少年女子）	ソフトボール場 他
軟式野球（成年男子）	市民球場
障害者スポーツ大会	
サッカー（知的障害）	ビックレイク
ゴールボール：オープン競技	市民体育館

文教福祉常任委員会

守山市伊勢遺跡史跡公園の設置および管理に関する条例案

- ・名称 守山市伊勢遺跡史跡公園（守山市伊勢町80番地）
- ・施設 遺構展示施設/屋外展示施設/管理棟/芝生広場/多目的広場
- ・職員 所長、職員2名（3名募集）
- ・開館時間等 午前9時から午後5時まで（休館日：火曜日、休日の翌日）
- ・施設使用料等 無料

守山市立保育園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案

低年齢児の受け皿となる保育施設を設置する。

- ・名称 よしみ乳児保育園（守山市吉身二丁目5番9号）

令和6年4月の開所に向けて、旧法務局を活用し、「よしみ乳児保育園」を公設民営により運営する。

乳児保育園整備事業（設計業務委託料） 749万円

＜議員からの意見＞

- ・2歳児が屋外で体を動かすには園庭が狭いが対策案はあるのか。
- ・施設周辺は交通量が多いのでお散歩のルートに配慮すべき。

環境生活都市経済常任委員会

エコリフォーム等推進補助金

3,000 万円

個人消費の促進および家庭における省エネの取組みを推進するため、市内に居住もしくは存する住宅の省エネ設備工事等に対し助成を行います。

補助率・上限率	10% 上限 20 万円
補助対象経費 (施工業者は市内本店 の業者に限る。)	・エコリフォーム工事 (窓・外壁・屋根の断熱、高効率給湯器、LED 照明器具への切り替えなど) ・上記工事に係る付帯工事

自転車用ヘルメット購入補助金

110 万円

自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化を受け、中学生まで及び 65 歳以上の自転車用ヘルメット購入者に対して助成を行います。

補助率・上限率	2 分の 1 (100 円未満切捨) 高齢者：3,000 円 子ども：2,000 円
---------	---

※市内の店舗で購入された新品のヘルメットが対象です。(中学校指定の通学用ヘルメットは除きます。)

＜議員からの意見＞

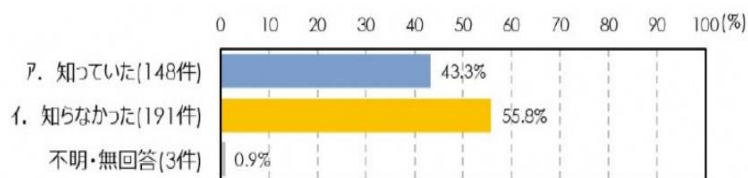
- ・努力義務化となっているので、子どもや高齢者に限らず、もっと補助の対象を広げてはどうか。

委員会協議会

ご存じですか?? デマンド乗合タクシー「もーりーカー」

地域公共交通計画策定に向けた取り組みとしてデマンド乗合タクシー「もーりーカー」について、更なる制度の充実が求められていることからアンケートが実施されました。

① 【もーりーカーを知っていたかどうか (認知度)】

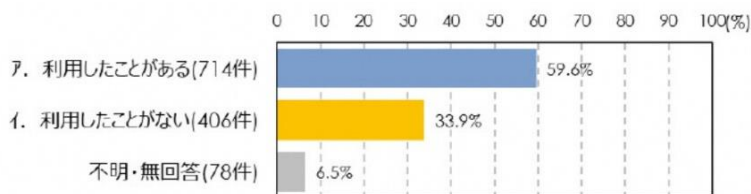


全体の認知度としては 43%。年齢別に見ると、年齢が上がるほど認知度も高く、70 代以上では登録をしていない人でも大多数の人が「もーりーカー」を知っている。

※調査対象：住民基本台帳から無作為に抽出された市民 2,000 名

※「もーりーカー」登録者は除く。回答者 342 名 回答率 17.1%

② 【今までに利用したことがあるかどうか（利用率）】



全体の利用率は 59%だった。学区別では中洲学区と速野学区の利用者のうち、利用したことがあると答えた人が多かった。

※調査対象：「もーりーカー」登録者 2,100 名

※回答者 1,198 名 回答率 57.0%

まだまだ知られていない「もーりーカー」です。今後も、市民の皆さまからのご意見をもとに更なるサービスの拡充ができるよう努めてまいります。

<議員からの意見>

- ・路線バスの接続など、公共交通全体を考え、さらに充実していく必要がある。

委員会視察報告（P6）

子育て支援対策特別委員会

参加者<委員長>福井寿美子 <副委員長>酒井洋輔 <委員>森 貴尉、小牧一美、山崎直規、新野富美夫

<5月10日> 奈良県橿原市

【子ども総合支援センターの取組について】

橿原市では、気になる子や療育を受ける子どもの増加・多様化から、保護者支援、相談支援ファイルの作成等を行う「発達障がい者支援体制整備事業所」を開設されました。その後、平成 26 年には、乳幼児期から中学校までの子どもに対して、保健・福祉・教育の総合的な視点から、療育、相談、研修等を行う施設として、「子ども総合支援センター」を開所されました。

このような療育施設の整備により、途切れない支援体制が、また、適正な職員配置により、細やかな支援体制が構築され、保護者にとっても大変頼りになる施設であると感じました。

(写真⑤挿入)



橿原市視察⑤

< 5 月 11 日 > 三重県名張市

【子ども条例に基づく「ばりっ子会議」について】

名張市子ども条例は、平成 18 年に議員提案により、子どもを保護されるべき対象から、一人の人間として、全面的な権利の主体として位置づけることの理念に基づき作成されており、この内容は、令和 5 年 4 月に施行された「こども基本法」の規定にも対応しています。

子どもの「参加する権利」に基づく「ばりっ子会議」は、子どもが主役となり、主体的に意見することができる手法が構築されていました。課題として会議への参加者募集を上げられていましたが、その課題解決策として行っている「ばりっ子モール」は子どもたちに好評であり、会議への参加者も増えていました。子どもが子どもらしく参加するための工夫も重要であると感じました。

(写真⑥挿入)



名張市視察⑥

議会改革・広報広聴特別委員会

参加者<委員長>藤木 猛 <副委員長>川本航平 <委員>國枝敏孝、石田清造、赤淵義誉、西村弘樹

< 5 月 24 日 > 滋賀県甲賀市

【議会 I C T の取り組みについて】

甲賀市議会では、平成 30 年 7 月から全議員にタブレットを配布し本格運用されています。

更なる I C T 化を進めるため、タブレットの導入に合わせて、会議システムおよびグループウェアを調達し、情報の共有・伝達の強化を図るなど、先進的な取り組みをされていました。

運用ルールなども議員が中心となり議論を重ね、現在に至っており、単純にタブレット等を導入することが議会 I C T 化ではなく、議会 I C T 化を推進に向け、議会運営の仕組みを議員自らが考えていくことが重要であると感じました。

(写真⑦挿入)



甲賀市視察⑦

< 5 月 25 日 > 三重県伊勢市

【議会 I C T と広聴活動の取り組みについて】

伊勢市議会では、令和 3 年 1 月から全議員にタブレットを配布し、議会のデジタルデバйд対策や完全ペーパーレス化の促進に向け、事務局と議員が一体となり取り組まれていました。

また、広聴活動として、高校生議会と議会ツアーの説明を受けました。高校生議会については、三重県議会を参考に市独自で開催され、高校生の考えを聞ける機会として重宝されていました。議会ツアーについては、気軽に議会に触れてもらう機会として企画され、参加者の多くの小学生達からは、凄く満足しているとのことでした。議会を知ってもらうキッカケして、気軽に議会に来てもらえる仕組みづくりが重要であると感じました。

議会活動報告 (P 7)

物部小学校 6 年生 議会学習会！

社会科の授業で地方自治を学ぶ小学校 6 年生を対象に、学んだ内容をより深めてもらうとともに、未来の守山市を担う子どもたちに市議会への関心を持ってもらうため、子どもたちを議場に招待し、実際に議会を体験してもらう「議会学習会」を実施しました。

今回は、5 月 23 日に物部小学校 6 年生 4 クラス 138 人を招待し、子どもたちはクラス単位で議員から議会について説明を受けたあと、議場で質問を行い、議員や向坂教育長が答弁者となって、子どもたちの質問に分かりやすく答えました。

また、市長室の見学には、森中市長と福井副市長から案内していただき、議長室では筈井議長と赤淵副議長から説明を受け、普段は見ることのない部屋で興味を持って熱心に説明を聞いていました。

議場で質疑応答

(写真 4 枚⑧～⑪を挿入)



質疑応答⑧



質疑応答⑨



質疑応答⑩



質疑応答⑪

議長室の見学

(写真を挿入)



子どもたちからお礼の手紙をいただきました。

(写真を挿入)



Q議員さんの一番大変な仕事は何ですか？

A市民から預かった税金が正しく使われているかチェックし、その使い方に対して議決することです。

Qほたるに関する取組みを教えてください。

Aほたる保護のため条例を制定し、ホタルや餌のカワニナを捕ることを禁止したり、河川を工事する際は、例えば幼虫が這い上がりやすいように土を残していくなどの工夫をして実施しています。

～児童の感想～

- ・市長も議員も4年に一度、変わることがあると知った。
- ・質問をしたら、議員さんがすらっと答えてくれたので、すごいなと思った。
- ・議員さんが守山市のためにいろんな取組みをしていることが分かった。

個人質問一覧 (P8)

令和5年守山市議会6月定例会会議質疑・質問一覧

市政を問う 個人質問

令和5年6月21日～22日

個人質問の順番は、発言通告書が提出された順番です。【 】内は、答弁者です。

1 西村 弘樹 (一問一答方式) 11 ページ

- 1 本市の幼稚園における給食の実施について【こども家庭部長】

2 高田 正司 議員 (総括方式) 11 ページ

- 1 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会について【総合政策部長】

3 山崎 直規 議員 (分割方式) 12 ページ

- 1 「情報のユニバーサルデザイン」について【総合政策部長】
- 2 「スマート農業」について【都市経済部理事】

4 國枝 敏孝 議員 (総括方式) 12 ページ

- 1 守山市役所におけるコンプライアンスの徹底について【総務部長】

5 酒井 洋輔 議員 (一問一答方式) 13 ページ

- 1 大規模調整池の有効的な活用について【副市長】
- 2 企業誘致における税収の増加見込みおよび活用について【副市長】

6 藤原 浩美 議員 (分割方式) 13 ページ

- 1 新型コロナウイルス感染症5類移行に関して【健康福祉部理事】
- 2 学校給食の無償化について【市長】
- 3 済生会守山市民病院に分娩を取り扱う産婦人科の開設を【市長】
- 4 「包括的性教育」を公教育で実践することを求めて【教育長】

7 今江 恒夫 議員 (分割方式) 14 ページ

- 1 守山市の湖岸振興の取組みについて【市長】
- 2 清掃ボランティアの活動支援について【環境生活部長】
- 3 交通弱者対策について【副市長】

8 小牧 一美 議員 (一問一答方式) 14 ページ

- 1 議第79号 守山市立保育園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案について【こども家庭部長】
- 2 守山駅周辺の開発問題について
 - (1) 新都賀山荘について【市長】
 - (2) 駅西口ロータリー周辺の混雑解消について【市長】
 - (3) 平和堂守山店とまちづくりについて【市長】
- 3 守山市の保育・幼児教育のあり方、待機児童対策について
 - (1) 多数の待機児童を生じさせたことに対する認識【市長】
 - (2) 待機児童対策の実態【こども家庭部長】
 - (3) 公立保育園の整備を【市長】
- 4 学校教員不足とその背景にある時間外労働について
 - (1) 教職員の時間外労働について【教育長】

(2) 教員不足の実態と対策について【教育長】

9 福井 寿美子 議員 (分割方式) 15 ページ

- 1 子どもたちが地域をふるさと思う「ホテルの保護対策」について【環境生活部長】
- 2 庁舎の不要品など、これからの大型ゴミや不要品のリユース促進とリユース情報サイトを活用した廃棄物削減の取組みについて【環境生活部長】

10 石田 清造 議員 (総括方式) 15 ページ

- 1 農業振興について
 - (1) もりやまブランドの支援について【都市経済部理事】
 - (2) 人材の確保について【都市経済部理事】
 - (3) 六次産業化の推進について【都市経済部理事】
 - (4) スマート農業の推進について【都市経済部理事】
 - (5) 農業生産基盤の保全・長寿命化対策について【都市経済部理事】

11 川本 航平 議員 (分割方式) 16 ページ

- 1 わかりやすい子育て支援について
 - (1) 妊産婦向けの相談窓口を明確化できないか【こども家庭部長】
 - (2) 出産時の手続きをワンストップ窓口で対応できないか【副市長】
 - (3) 子育て世帯や支援関係者の生の声を聞く機会をつくれないか【市長】

代表質問 (P 9)

令和同志会 代表質問 質問者 渡邊 邦男 (写真を挿入・QRコード枠を挿入)



(左から、高田正司、森 貴尉、渡邊邦男)

「子育てするなら守山」について

問 子どもの医療費助成（現在、通院費助成は中学３年生まで）について、今後どのように進めていくのか。

答 子育て世代からの強い要望もあることから、今後、本市の財政状況も踏まえつつ、早急に進めたいと考えています。

問 本市で産み育てる環境づくりの一つとして、分娩のできる産婦人科医の誘致に積極的に取組まれては如何か。

答 産婦人科医院の開設は本市の重要課題として位置付ける中、補助制度創設や国・県への要望をしています。今後もあらゆる機会を捉えて、産婦人科医の確保に向けて取組みます。

「住むなら守山」について

問 琵琶湖大橋取付道路（レインボーロード）等、慢性化している渋滞の緩和に向けどのような検討をされているのか。

答 県道路公社では琵琶湖大橋周辺の渋滞解消を目的に、大津側、守山側双方で4車線化等を進めていただいています。早期の渋滞緩和に向け、国・県に対し、早期の事業完成を引き続き要望していきます。

問 国土強靱化予算を活用し、本市の防災・減災につながる施策の推進や災害時の情報発信手段の検討について伺う。

答 公共施設については、国土強靱化予算等を活用し、整備促進と適切な維持管理に努め、市民の安全安心を確保します。また、災害時の情報発信手段については、新庁舎の防災拠点としての運用やDXなどを踏まえ、検討します。

「働くなら守山」について

問 良質な保育環境を整えるための保育士の確保と管理運営、研修について伺う。

答 これまでから公立・民間ともに様々な施策を講じ、保育士の確保と定着化に取り組んでいます。併せて、保育士の負担軽減を図る働き方改革の取組みも進めています。また、研修については、保育を取り巻く環境の変化にも柔軟かつ適切に対応するため、各種研修会の開催等、保育士の資質向上に取り組めます。

問 中心市街地活性化とJR守山駅東口・西口の今後のあり方について伺う。

答 現在、守山駅周辺エリアの活性化や賑わいを生み出していくという共通目的のもと、守山駅西口・東口において様々な事業が動き出しています。景観や環境に十分配慮し、一体的な視点を持つ中で官民連携を図り進めていきます。

横江地区および笠原地区への企業誘致について

問 企業誘致のプロジェクトに対する組織体制、官民の連携について伺う。

答 今後進んでいく企業誘致などの大規模なプロジェクトについては、今まで以上にしっかりと体制を整え、民間企業の求めるスピード感にも対応していきます。また、官民の連携については、民間企業がお持ちの実務経験やノウハウ等とご教示いただき、企業誘致を円滑に進めるため、積極的に民間事業者と連携を行っていきます。

その他の質問

- ・「道の駅の構想」について
- ・「市民が主役の守山」について
- ・「空き家対策」について

個人質問（P10～11）

○新政会 今江恒夫 （議員写真を挿入・QRコード枠を挿入）



（←議員写真は顔部分の使用など自由とする。）

<質問>守山市の湖岸振興の取組みについて

問 守山市の「湖岸地域の活性化」と「環境保全と活性化を両輪とした道の駅構想」の取組みについて、今後どのように進めて行こうとお考えなのか市長に伺う。

答 今回の道の駅の構想は、市民の皆さまからのご意見を真摯に受け止め、また、議会としっかり議論を行うなかで、「環境保全と活性化を両輪とした道の駅」の実現に取り組んでまいります。

清掃ボランティアの活動支援について

問 環境問題は、世界規模でまった無しの状況と言われている中、多くのボランティアの方が清掃活動に取り組んでおられる。今後、さらに主体的にごみの清掃活動に取り組み、市民の皆様の活動の醸成を図って行く為の取組みについて伺う。

答 清掃活動後のごみの保管については、地域の集積所の活用やセンター等公共施設での一時保管、日時を限定したセンターの休日受入れ等、他市の事例も参考に、今年度中には方策を取りまとめたいと考えています。

交通弱者対策について

問 公共交通の空白地域については、まだまだ課題があるとの認識をしている。バス停まで行くにも、歩道が無い、防犯灯が無いといった状況で安全の確保が十分でないところもある。安全対策と公共交通網の整備について、今後の考えを伺う。

答 市民の皆様の利便性が改善出来るよう、地域公共交通活性化協議会で議論をしていきます。また、これまでから歩行者の安全確保が必要な道路については、自治会要望や通学路安全対策会議において、各種の安全対策を実施していますが、今後も安全対策が必要な場所については継続的に実施してまいります。

○日本共産党議員団 小牧 一美（議員写真を挿入・QRコード枠を挿入）



（←議員写真は顔部分の使用など自由とする。）

<質問>東口開発は立ち止まり、市民の切実な願いを優先すべき

問 新都賀山荘整備の進捗はどうか。当初計画通り、駅東口に建設することが、無駄な支出なく市民の納得が得られる。

答 財団において、当初計画の3階建てから2階建て施設に変更し、民間施設の分棟を配置されます。9月から整備開始されます。

問 駅西口渋滞対策は調査開始から4年も経過。突然出された東口開発の為、先送りとなっている。

意見聴取と議論の手続きが欠如している。

答 駅前の課題整理や機能分担など西口と東口の一体的検討を行います。

問 新都賀山荘整備、駅西口渋滞、平和堂整備は、市民にとって切実な課題。東口開発は立ち止まり、こちらを優先すべき。

答 遅れていますが、それぞれの計画は進んでいます。情報を示してまいります。

問 待機児童が82人、さらに「隠れ待機児」は67人。待機保留者数の多さを見れば保育園を整備すべきだった。保育士確保と保育士を育成するためにも保育園整備が求められる。

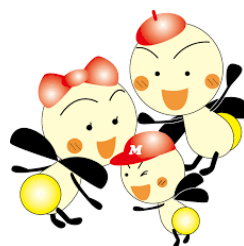
答 次期「プラン」策定において長期的視点で保育ニーズを把握・分析し先を見据えた整備計画を立てます。

問 守山市でも4月に「担任がいない」事態が起きている。国が配置基準を見直して、教員数を増やすこと。県は基準定数よりも余裕をもって正規教員を採用すること。守山市として国・県に強く求めるべき。

答 6月22日現在、小学校学級担任2名、担任外1名、中学校教科指導者7名が配置できていない。国・県に対し、正規教員採用を進めるよう強く要望してまいります。

○ネットワーク未来 福井寿美子（議員写真と画像を挿入・QRコード枠を挿入）

<質問>子どもたちが地域をふるさとと思う「ホタルの保護対策」について



守山市PRキャラクターもーりー

（↑議員写真は顔部分の使用など自由とする。）

問 将来の地域の担い手となる子どもたちが地域を「ふるさと」と思えるような取組は、身近な自然や暮らしについて、そのおもしろさやその中に見られる知恵などに気づくことで地域が好きになる。子どもたちの「ふるさと」であるホタルの保護にこれからはしっかりと取り組んでいかなければならないと思う。特に飛翔の期間についてはホタルの保護に対してさらなる市民の皆様への理解を求めて行く必要があり「光害」に対する規制などの条例の改定やホタルの保護に対する周知に努めて頂きたいが環境生活部長に伺う。

答 ホタルの生息地における対策として「ほたる条例」に基づき、開発時にはその土地のホタルの生息が保全されるよう努めています。具体的には、立入町で実施された大規模開発の際には、地域の特性にあった開発指導や光害対策が実施されました。今後においても、ふるさと守山の誇りであるホタルをしっかりと未来に繋いでいくため、市民と共にホタルの生息環境の保全に鋭意取り組んでまいります。

<その他の質問>

大型ゴミや不要品のリユースの促進とリユース情報サイト（ジモティー・おいくら）を活用した廃棄物削減の取組みについて

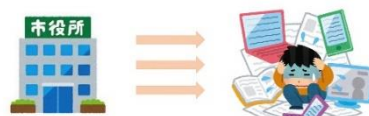
○無所属 川本航平（議員写真と画像を挿入・QRコード枠を挿入）

<質問>わかりやすい子育て支援について



（↑議員写真は顔部分の使用など自由とする。）

質問③ 一方的な情報発信では効果がうすい



情報の「届け方」をブラッシュアップするために、
生の声を聞いて取り入れていく必要がある

問 私は、守山市の子育て支援の制度や情報発信、案内を、もっと分かりやすくするべきだと考え
る。一つ目の理由は「情報のユニバーサルデザイン」である。精神障害や発達障害の方、うつ状態
の方、育児ストレスに悩まれている方は、人と同じ情報を受け取っても理解できないことがある。
二つ目の理由は「子育て支援サービスに対する満足度や期待度の向上」である。分かりやすい子育
て支援が、子育て家庭の安心感や満足感、期待感にもつながる。

わかりやすい子育て支援のために、子育て世帯や支援関係者の生の声を聞く機会をつくれな
いか？

答 徹底現場主義と積極的な連携・コラボで、市民の生の声を子育て支援施策にも活かしてい
きます。

問 現状は人員不足で、現場主義も連携・コラボも難しいのではないかと？

答 市役所全体として人口規模に対してスリムな体制だと認識しており、子育て分野でもご指摘
の通りかもしれません。まずは、市民や民間から具体的な提案があった時に、しっかりと対応して
まいります。

<その他の質問項目>

- ・妊産婦向けの相談窓口を明確化できないか
- ・出産時の手続きをワンストップ化で対応できないか

＜まちのトピックス＞

第42回 野洲川冒険大会 いかだくんだり 開催！

7月2日、野洲川左岸・新庄大橋上流から幸浜大橋上流までの間、約2.1kmを“手作りのいかだ”で下るイベント「野洲川冒険大会いかだくんだり」が開催されました。当日は、暑い日差しの中、51艇のいかだが出艇し、参加者は、物づくりの喜びや達成感を得る中、野洲川の自然を感じながら、仲間とともに野洲川に親しんでいました。

(写真を挿入)



＜議会の傍聴のご案内とインターネット中継＞

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。

お問い合わせは議会事務局へ。Tel 077-582-1151

インターネットアクセス数（4月1日～6月30日） 1,468件

[守山市議会中継](#) [検索](#) ⇒ 守山市議会 You Tube 中継ページへ

アプリで見よう！ もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます

[マチイロ](#)

QR
コード

QR
コード

←「マチイロ」アプリをインストール

[ちいき本舗](#)

QR
コード

QR
コード

←「Sidebooks」アプリをインストールし、
「ちいき本舗」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担になります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

＜編集後記＞

いよいよ8月14日より、新庁舎で業務が開始され、さらに8月21日からは、新しい議場で9月定例会議が開会いたします。新庁舎『つなぐ、守の舎』が、市民の皆さまのつどいの場所、市民サービスの拠点、市民の安全安心を備えた危機管理の拠点として、愛され、本市の一層の活性化と市民福祉の向上に利活用されることを願います。（市議会だより編集委員）